

令和元年度取組状況

ものづくり工学科 電子情報工学コース 助教 岩田 修一

取組状況	
教育	<p>1. 2年次「電気回路I」でのグループディスカッションの併用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当科目は週2回の授業があり, 1コマは座学を中心とした講義, もう1コマは個人演習を実施し, 自学自習の習慣をつけさせた. ・補助プリントを配布して教員からの説明の時間を最小限に抑え, グループ形式での議論の時間をできるだけ作り学生同士による理解を深めさせた. <p>2. 5年次「組込みシステム」でのED形式実習の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「電子回路設計」と連携して後期は実習としてED形式を採用し, 学生同士の課題解決を目的とした組込み機器製作を実施した. ・最後はポスター形式での発表を行わせ, 卒業論文発表会に向けた練習を兼ねてのプレゼンテーション能力向上に繋げることができた.
研究	<p>共同研究:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「加速器実験用粒子識別装置用半導体光検出器(MPPC)及び専用読出し電子回路システム開発」 2. 「可搬型半電子ニュートリノ検出器(PANDA)を用いた原子炉モニタリング技術の確立」 3. 「粒子線CTのためのシリコンストリップ検出器の開発」
社会貢献	<ol style="list-style-type: none"> 1. ものづくり科学教室(6/16)「磁石とアルミニウムからはじめる不思議な関係」 2. 東京新聞共催(10/27)「プログラミング的思考を学ぼう!」(産技祭期間中に本校で実施) 3. 出前授業「磁石とアルミニウムからはじめる不思議な関係」 <ul style="list-style-type: none"> ・11/12: 世田谷区三宿中 ・1/16: 世田谷区梅丘中